

# 広島アニメーション

だより

広島のメディア芸術を発信する情報誌



▲広島市映像文化ライブラリー 特集上映チラシ



▲支援作品のロケ地紹介冊子「ひろシネマっぷ」



▲『ドライブ・マイ・カー』実物大の自動車パネル



▲『吟ずる者たち』広島市江波山気象館での撮影風景

特集

アニメーション・漫画  
映画の中の広島

## スクリーンの中の広島の風景

アニメーションや漫画、映画の中に見慣れた広島の風景を見つけると嬉しいものですね。

映画のロケ地提案やエキストラ募集、撮影支援を行う広島フィルム・コミッションは、2002年12月に設立され20周年を迎えました。それを記念した特集上映と支援映画ポスター展をご紹介します。

広島市映像文化ライブラリーでは、3月1日から17日まで、支援映画を中心に、広島を舞台にしたものや、広島でロケを行った11作品を上映する「特集・スクリーンの中の広島」が行われました。3月11日には『この世界の片隅に』が上映され、映像文化ライブラリー常連の映画ファン、アニメファンも来場して、登場人物の行動に笑い、戦禍激しくなっていく物語に悲しみ、描かれた広島と呉の風景を楽しんでいました。今は無くなってしまったタカノ橋サロシネマや広島第一劇場などを舞台とする作品上映では胸にせまるものがありました。

スクリーンの中に日常的に何気なく見ている風景、当たり前で気にも留めなかった場所を見ると、その美しさや良さ、「広島」という街の持つ力に気づきます。それは、私たちの見方とは異なる映画監督の感性豊かな

まなざしによるところが大きいのでしょう。映し出された風景を見て、地元の新たな魅力に気づき、物語と自分がつながる共感を持てるのは、とても幸せなことです。『ドライブ・マイ・カー』がアカデミー賞をはじめ多くの映画賞を受賞したように、海外からも広島という地で紡がれる物語に注目が集まっています。

広島市立中央図書館では、3月25日～4月9日に関連企画展「ポスター展 スクリーンの中の広島」が開催されます。支援映画のポスターの他、ふだん目にする事のない撮影時のシナリオ、非売品限定グッズ、中央図書館所蔵の原作本や関連資料も展示されます。広島フィルム・コミッションが20年の間に支援した映画のロケ地を惜しみなく紹介する『ひろシネマっぷ』も配布予定(部数限定)。この映画もそうだったのか!との驚きがあります。

「読んでから見るか、見てから読むか。」との映画のキャッチコピーもありました。映画や展示をきっかけに、文学や漫画、アニメーションなど他のジャンルへ興味広がると、きっと新たな楽しみを見つけることができます。

### ◆広島市立中央図書館 企画展「ポスター展 スクリーンの中の広島～広島フィルム・コミッション設立20周年記念」

【会 期】3月25日(土)～4月9日(日) ※会期中休館日：月曜、3月31日(金)

【開館時間】火～金：9:00～19:00/土・日・祝：9:00～17:00

【会 場】広島市立中央図書館2階 展示ホール(広島市中区基町3番1号)

【入 場 料】無料 【問い合わせ】広島市立中央図書館 TEL082-222-5542 <https://www.library.city.hiroshima.jp/>



## アニメ・漫画でめぐる広島

広島のこんな場所が、アニメ・漫画に登場している！

有名な場所、知る人ぞ知る場所、広島としてではないけれどモデルとなった場所…。あなたの近所や身近な場所はありませんか？

### 【漫画】モブ子の恋（広島市安佐南区 他）

アストラムライン上安駅周辺が主な舞台となっており、アストラムラインとコラボしてモデルの地めぐりが開催された。現在も上安駅の窓には登場キャラクターのラッピングが施されている。



アストラムライン上安駅

### 【アニメ/漫画】朝霧の巫女（三次市）

三次に伝わる『稲生物怪録』をベースにした作品。実在の神社をモデルにしておりその神社では現在も朝霧の巫女のお守りを授けている。原作者は三次の聖地のすぐ近くでカフェとお宿をご夫婦で営んでおり、たびたび作品のファンが訪れている。

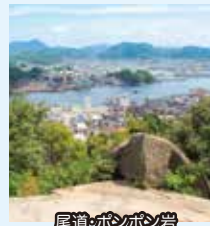


太歳神社

### 【アニメ/漫画】田中くんはいつもけだるげ（広島市中区 他）

アニメ版は基町高校や広島市内をモデルとして作画されている。京都駅や札幌ドームなどを手がけた建築家・原広司が設計した基町高校は建築マニアの間では有名で、アニメ「君の名は。」の主人公・瀧が通う高校のモデルにもなっている。

### 【アニメ】蒼穹のファフナー（尾道、福山、鞆の浦）



尾道・鞆の浦

尾道や福山、鞆の浦をモデルにした架空の島「竜宮島」を舞台としたSFアニメ。聖地巡礼に訪れるファンが多く、尾道とコラボしたオフィシャルイベントが何度か開催されている。現在は尾道の聖地近くの店舗でのデジタルスタンプラリーや飲食店でのメニューコラボが開催中。

### 【アニメ/漫画】この世界の片隅に（広島市中区、呉市 他）



平和公園

主人公すずは江波（中区）生まれ、中島本町（現・平和公園）へ海苔を届けに行く。おばあちゃんちは草津（西区）。戦争末期に呉へ嫁ぐ。江波や平和公園、呉の町めぐりツアーが何度も開催された。

### 【アニメ】たまゆら（竹原市 他）

2010年のOVA発売から聖地巡礼が絶えず、愛され続けている作品。2023年4月23日にファンの集い「たまゆら同窓会」が監督や声優を招いて竹原市民館で、前日4月22日には「たまゆら同窓会 前夜祭」が開催される。竹原駅前商店街では「ももねご様祭り2023」も開催。

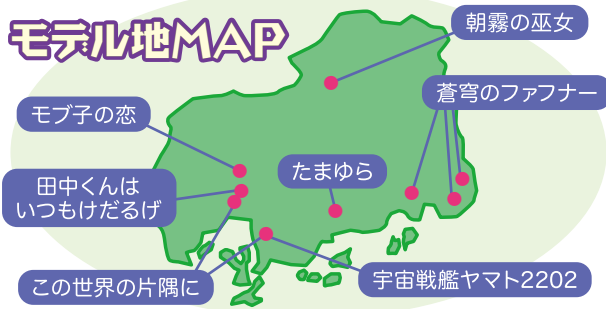


たけはら町並み保存地区

### 【アニメ】宇宙戦艦ヤマト2202（呉市?）

ヤマトが発進する時、その背景には空から見た瀬戸内海（広島・呉周辺）が映っていた。ヤマトは呉から発進した？

## モデル地MAP



## 物語から受けとる地域の力

HAC 谷口重徳

文学だけでなく、映画やアニメーション、漫画には自然の風景や街の景観を魅力的に描いた作品がたくさんあります。そして私たちはそれらの情景描写とそこに込められた「物語」を一緒に味わうことで、さらに深く作品の魅力に触れます。広島には昔から現代までさまざまな物語が受け継がれてきました。神代の女神たちの活躍や貴族・武士たちの栄枯盛衰、普通の人びとの暮らし、さらに平和への強い願いなど、たくさんの物語が積み重なり、溶け合ってきました。そしてそれらはここに暮らす人びとを励まし、ここを訪れる人びとを迎え入れる働きをしています。

広島が描かれた作品を通じて、私たち自身もそれぞれの視点から地域の物語とつながり、今の自分に必要な何かをくみ取ることができます。それらはこの地域にとっての土壌や財産のようなものですから、物語との結びつきが確かであればあるほど、その地域に関わる人びとをいろいろな面で豊かにするに違いありません。

比治山大学 × サニクリーン産学連携事業  
子どもたちの「未来のきもちのよい暮らし」をアニメーションで応援！

アニメや体験で学ぶ！  
びかびか教室



お問い合わせ

サニクリーンアカデミー事務局（担当：片岡）  
E-mail: info@sk-acad.or.jp Tel: 0120-01-3290

きれいに体験するアニメづくり！  
びかびかアート教室



開催費用 無料  
ご希望の保育園・幼稚園にて募集中心！



「未来の子ども」プロジェクト

きれいにしたい。あしたのために。

サニクリーンは「レンタル」「リサイクル」などのシステムをとおして、資源の有効活用を目指し、人としげんにやさしいサービスと商品をお届けしています。

サニクリーン

フリーダイヤル 1600 サニクリーン  
0120-86-3290

## 漫画『はだしのゲン』連載開始50周年記念イベント

今年6月、漫画『はだしのゲン』が週刊少年ジャンプでの連載開始50年を迎えます。これまで24言語に翻訳され、世界中で読まれてきました。節目の今、映画上映やイベントを通して『はだしのゲン』の価値や魅力を語り合い、漫画の一読・再読を呼びかけます。



©「はだしのゲンが見たヒロシマ」

### 漫画『はだしのゲン』連載開始50周年記念上映会

【日時】2023年6月4日(日) 時間はお問い合わせください

【会場】横川シネマ(広島市西区横川町3丁目1-12)

【参加費】大人1000円/子ども・学生500円

アニメーション『はだしのゲン』、ドキュメンタリー映画『はだしのゲンが見たヒロシマ』の2作品の上映とともに、「広島愛の川」歌唱や関係者トークを行います。

上記の上映会のほか、関連イベントも企画中。

【主催・お問い合わせ】

漫画『はだしのゲン』連載開始50周年記念イベント実行委員会

電話:082-502-0428(渡部) メール:genxhiroshima@gmail.com



## アニメ『はだしのゲン』映画公開40周年によせて 「広島ゆかりのアニメーション」上映会

広島アニメーションシティ(HAC)は、2018年から毎年夏に広島市映像文化ライブラリーと共催で「広島ゆかりのアニメーション」上映会を企画・開催してきました。『はだしのゲン』アニメ映画公開40周年にあたる2023年度事業としても、上映会を実施したいと思っています。

中沢啓治先生による漫画を原作とするアニメ映画『はだしのゲン』は、1983年7月に公開されました。漫画表現により伝わるもの、アニメーション表現により伝わるもの、両方が、私たちの心にゲンの悲しみや怒り、強く生きる姿、平和の大切さや意味を訴えかけます。アニメ映画を観た後に漫画を読み直してみると、また新しい発見があるかもしれません。ゲンの声を担当したのは、当時小学生でオーディションにより選ばれた広島市出身の宮崎一成さん。その後、宮崎さんは声優への道を歩まれました。人それぞれの行動にきっかけをもたらすのではないのでしょうか。

世界各地で紛争が続き、核による威嚇もささやかれ、価値観が大きく揺らいでいる今こそ、私たちの足元にある広島を持つ力を見つめる時と考えます。



広島ゆかりのアニメーション2022チラシ

●「広島ゆかりのアニメーション2022」開催内容 ⇒ <http://hac.or.jp/archive/hiroshima-yukari-animation2022/>

### ◆ Pick Up! ひろしまアニメーションシーズングランプリ作品『ダーウィンの手記』ガイドブック



第1回「ひろしまアニメーションシーズン」グランプリ作品『ダーウィンの手記』(ジョルジュ・シュヴィッツゲール監督/スイス)のガイドブックが作成されました。表紙含16ページの中に、監督インタビュー、作品解説のほか、生物学、人類学、視聴覚文化研究者による多様な視点からの解説と、盛り沢山の内容が詰まっています。1つの解説が1ページ程度に簡潔にまとめられ、作品の素晴らしさを分かりやすく知ることができます。ダーウィンが乗船したビーグル号の航海、訪れた南米大陸南端の島と原住民の境遇など、作品の背景を知ること、9分の短編アニメーション映像が訴える意味を考え、どんな作品にも豊かな背景があると気づくことができます。

来年度開催されるプレイベントでの配布も予定。是非、手に入れて読んでみてください。

【問い合わせ】ひろしま国際平和文化祭実行委員会事務局 <https://animation.hiroshimafest.org/inquiry.html>

**霜降りが強い**  
**A5** よりも高級な、  
**旨味が強く脂が控えめな**  
**BMS6** 程の、  
**ミオグロビン量の多い**  
**BCS4** 以上の和牛を  
焼肉ふるさと(段原本店、広島駅前店、流川店、西条店、福山店)では  
**BMS12** の和牛よりも高値で競り落としています。



**神山牛**

**黒毛和牛専門**  
**焼肉ふるさと**

## ◆Event Information

※新型コロナウイルス感染症対策のマスク着用・アルコール消毒等については各施設・主催者の要請をご確認いただき、展示・イベントを楽しみましょう。

### ●広島市現代美術館 リニューアルオープン記念特別展

「Before/After」

会期:2023年3月18日(土)～6月18日(日)  
 会場:広島市現代美術館(広島市南区比治山公園1-1)  
 料金:一般1,600円(1,250円)、大学生1,200円(900円)、高校生・65歳以上800円(600円)、中学生以下無料 ※( )内は前売り及び30名以上の団体料金  
 開館時間:10:00～17:00(入場は閉館の30分前まで)  
 休館日:月曜日(月曜日が祝休日にあたる場合は開館し、その翌平日休館)  
 問合せ:082-264-1121  
<https://www.hiroshima-moca.jp/exhibition/beforeafter>

### ●しげの秀一原画展

会期:2023年4月27日(木)～5月9日(火)  
 会場:福屋 広島駅前店 8階催場(広島市南区松原町9-1)  
 料金:特典付入場券1,500円、一般900円、大高生700円、中学生500円、小学生以下無料  
 開館時間:10:30～18:30(入場は18:00前まで。最終日は当会場のみ17時閉場)  
 休館日:会期中無休  
 問合せ:082-568-3111  
<http://shigenoshuichi.gengaten.com>

### ●Machico TALK & LIVE

会場:クレイトンベイホテル3階 天の間(呉市築地町3-3)  
 日程:2023年4月29日(土)  
 料金:10,000円  
 時間:受付17:00、ショータイム18:00開始  
 問合せ:0823-26-1111(10:00～18:00)  
<https://twitter.com/claytonbay1991/status/1629674727467016200>

### ●呉市制120周年記念事業

呉市×リアル謎解きゲーム 大和ミュージアムと呉まち歩き謎

会期:(開催継続中)2022年11月18日(金)～2023年5月31日(水)  
 会場:大和ミュージアム(呉市宝町5-20)および呉の街  
 料金:謎解き1セット2,300円  
 チケット販売場所:大和ミュージアム1階ミュージアムショップやまと  
 開館時間:9:00～18:00(入館は17:30まで、ライブラリーは17:00まで)  
 休館日:火曜日(火曜日が祝日の場合は翌日休館)  
 問合せ:06-4862-4210  
<https://nazotoki-zepets.com/kure-nazo2022/>

### ●第30回企画展 海軍を描いた作家 阿川弘之・吉田満・吉村昭

～「大和」・「長門」・「陸奥」のものがたり～ ※半藤一利資料の追加展示と会期延長

会期:(開催継続中)2022年7月16日(土)～2023年5月31日(水)  
 会場:大和ミュージアム1階大和ホール(呉市宝町5-20)  
 料金:一般400円、高校生300円、小・中学生200円  
 ※企画展のみの料金/呉市内在住、在学の高中学生以下は無料。  
 開館時間:9:00～18:00(最終入場は17:30まで)  
 休館日:火曜日(火曜日が祝日の場合は翌日休館)  
 問合せ:0823-25-3017  
<https://yamato-museum.com/info-cat/exhibition/>

### ●広島広域都市圏イベント情報

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/kouiki/list849-4729.html>

## コラボレーションイベント

### ●「蒼穹のファフナー」×「尾道」コラボレーション

尾道市内飲食店とのコラボメニュー提供やデジタルスタンプラリーが開催延長!  
 『蒼穹のファフナー』の舞台の一つである尾道にて開催中の、飲食店の特別コラボメニューとデジタルスタンプラリーのWコラボレーションが好評により延長されました。  
 2023年1月20日(金)～4月23日(日) ※延長決定  
[https://muestation.mashup.jp/content\\_detail.php?id=3932](https://muestation.mashup.jp/content_detail.php?id=3932)

### ●大和ミュージアムの大型旋盤公開とC2機関(艦これ企画/開発)とのコラボレーション

旧海軍工廠で戦艦大和の主砲身などを削り出した超大型旋盤「15299機」の常設展示公開が2023年3月5日から大和ミュージアム(呉市宝町5-20)で始まりまし。この公開を記念して、C2機関(艦これ企画/開発)とのコラボにより大型旋盤公式イメージキャラクター「旋盤さん&同妖精さん」にちなんだ記念公式チケットやグッズなどが販売されています。  
 C2機関@C2\_STAFF Twitter  
[https://twitter.com/C2\\_STAFF/status/1632278752309948418](https://twitter.com/C2_STAFF/status/1632278752309948418)  
 大和ミュージアム公式サイト <https://yamato-museum.com/>

## 〈追悼〉松本零士先生 ～星の海の旅を楽しんでおられますか～

2月13日、松本零士先生が星の海へ旅立たれました。享年85歳。  
 日本のアニメブームを引き起こした作品、画期的な作品のひとつに『宇宙戦艦ヤマト』があります。子どもが見るもので成長すれば卒業していくと思われていた“テレビまんが”、“まんが映画”が、中学高校や大人になっても見続ける“アニメーション”に変わるきっかけを作った作品です。もちろん、『宇宙戦艦ヤマト』は松本先生だけで作られた訳ではありません。アニメーションは多くの才能が集まって作られるものです。それでも、私たちが魅了された、大宇宙に浮かぶブイスカンダルのスターシアをはじめとする美しいキャラクター、メカニックのイメージは松本先生なくしては有り得なかったと思います。『銀河鉄道999』などの続く作品も、日本アニメの成長を支えるものとなりました。  
 呉市の大和ミュージアム名誉館長も務められ、呉中心市街のヤマトギャラリー零(街かど市民ギャラリー90内)には多くの資料が展示されるなど、ご縁もあります。  
 長く漫画・アニメファンの心をつかむ素晴らしい作品を世に出し続けられ、アニメーションや漫画を愛する私たちの心を豊かにしてくださったことに感謝を捧げます。



税理士法人  
ゆいやまグループ

731-5127 広島市佐伯区五日市5丁目9-16  
 TEL (082)923-1111 FAX (082)923-1124  
<https://yuiyama.tknf.com/>  
 E-mail: info@yuiyama.com

広島新銘菓  
生もみじ





にしき堂

発行日:2023年3月23日 発行部数:4500部/発行:広島市市民局文化スポーツ部文化振興課  
 編集:NPO法人広島アニメーションシティ(HAC)・松浦妙子・谷口重徳・カワサキマミ/レイアウトデザイン:カワサキマミ/題字デザイン:岡川卓詩(名古屋芸術大学)  
 【紙面についてのお問合せ】NPO法人広島アニメーションシティ事務局 〒730-0011広島市中区基町21-3 中国放送会館内  
<http://hac.or.jp/> Email : hac-jimu@hac.or.jp

メディア芸術に関する情報やご意見を募集しています